

テメキュラ訪問記②

今年7月25日～8月5日の日程で、大山町の姉妹都市アメリカのテメキュラ市を中学生8人が訪問しました。

今回は、中山中学校3年生の三好新夏さん、名和中学校3年生の大久保真世さんの感想文を紹介します。

私を変えたテメキュラ研修

中山中学校 3年 三好 新夏

今回、私がこのテメキュラ研修に参加した理由は、アメリカの文化や生活について知りたかったからです。

アメリカでは驚きの連続でした。最初に驚いたのは気候です。アメリカの気候は、湿気が少なく、昼でも汗をあまりかきませんでした。

また、私が思っていたアメリカの文化とは違うところがありました。アメリカの家では、一日中ずっと靴を履いているものだと思っていましたが、実際は靴下やはだしの状態で家にいたのに驚きました。さらに、日本では、夜にシャワーを浴びるのが普通だけど、アメリカでは、みんなが朝にシャワーをすることにも驚きました。

アメリカのトイレで感心する発見をしました。それはマークについてです。日本は、目が不自由な人のために点字をつけています。アメリカでは女子トイレは丸、男子トイレは三角のマークにして、触ったり見たりして区別できるようにしてありました。

滞在中、日本人とアメリカ人のたくさんの違いにも驚きました。

まずは性格です。日本人は、初対面の人に対して、気楽に話しかけることはあまり無いと思います。しかし、アメリカ人は、初対面の人や知らない人も普通に会話をします。次に行動です。日本人はプレゼントをもらった時、「ありがとう」



▲エンジェルス スタジアムで



▲男子トイレ



▲女子トイレ

と言いますが、アメリカ人は「ありがとう」と言い、それに加えてハグをしてくれます。

私がこのテメキュラ研修の中で一番思い出に残っているのは、ホストファミリーと過ごした時間です。ホストファミリーが、私に対して本当の家族と同じように接してくれて、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今回このテメキュラ研修に参加して、本当に良かったなと思いました。日が経つにつれて会話ができるようになったので嬉しかったです。また、一生付き合いたいと思えるホストファミリーや友達に会えて良かったです。今度は自分の力でアメリカへ行って、みんなに会いたいです。この研修で経験したことは、これからの私の将来にも絶対生きてくると思うので、大切にしたいと思います。